

NPOまちづくり大井

《活動概要資料》



1. 組織概要

- 法人名称 特定非営利活動法人まちづくり大井
- 設立日 2008年(平成20年)9月25日
- 所在地 東京都品川区東大井5-5-10
- 理事長 神戸三元(かんべ土地建物株代表取締役会長)
- 設立目的 品川区大井地区の総合的な地域活性化事業を行ない、“経年優化”のまちづくりを実現することにより、大井地域の発展に寄与する

➤ 会員制度

2017.6.30 現在

会員種類	内容	入会金	年会費	会員数
企業会員	企業を対象	1万円	3万円	40(19)
団体会員	商店街・各種団体を対象	5千円	1万円	12(1)
個人会員	地元住民・品川区内勤務者・有志などの個人を対象	1千円	3千円	36(8)
賛助会員	学校・町会などを対象	無料	無料	9(0)
オブザーバー	上記以外の参加者を対象	無料	無料	2(0)
			合計	99(28)

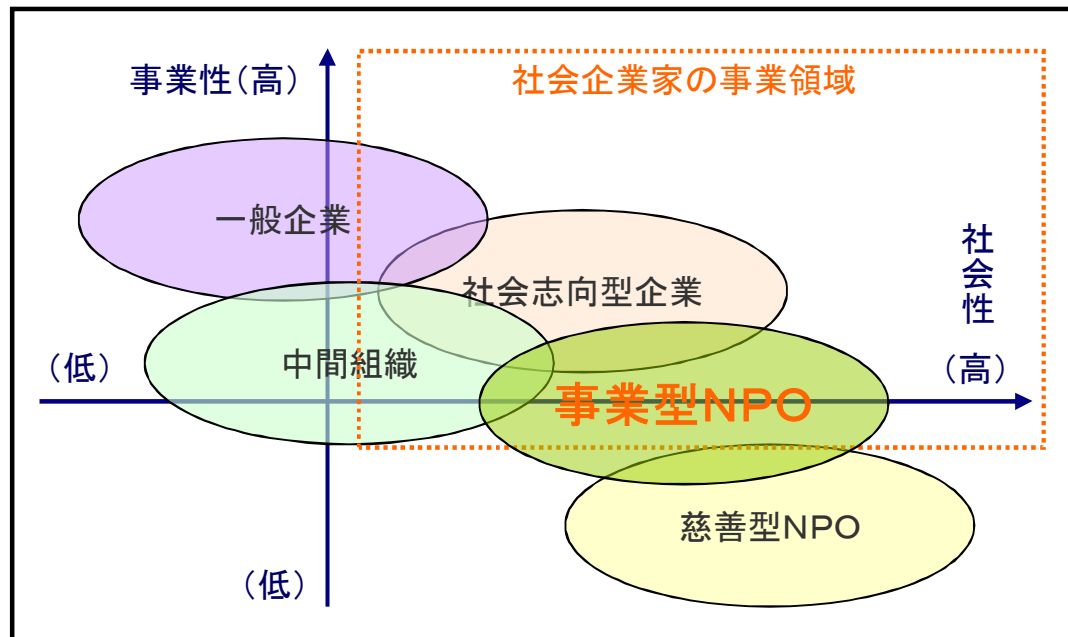
()内は設立時

2. 目標(当法人が目指す将来像)

当法人は、品川区との連携により“大井地域における都市型のまちづくり”を積極的に推進する事業型NPO法人の実現を目指しています。

その要件として、以下の3項目を重要な要素として捉えています。

- ①自前の拠点(事務所及び人が集まれるコミュニティスペース)を持つこと。
- ②安定的な経営基盤としっかりした運営体制を構築すること。
- ③コミュニティビジネス分野での事業を展開すること。



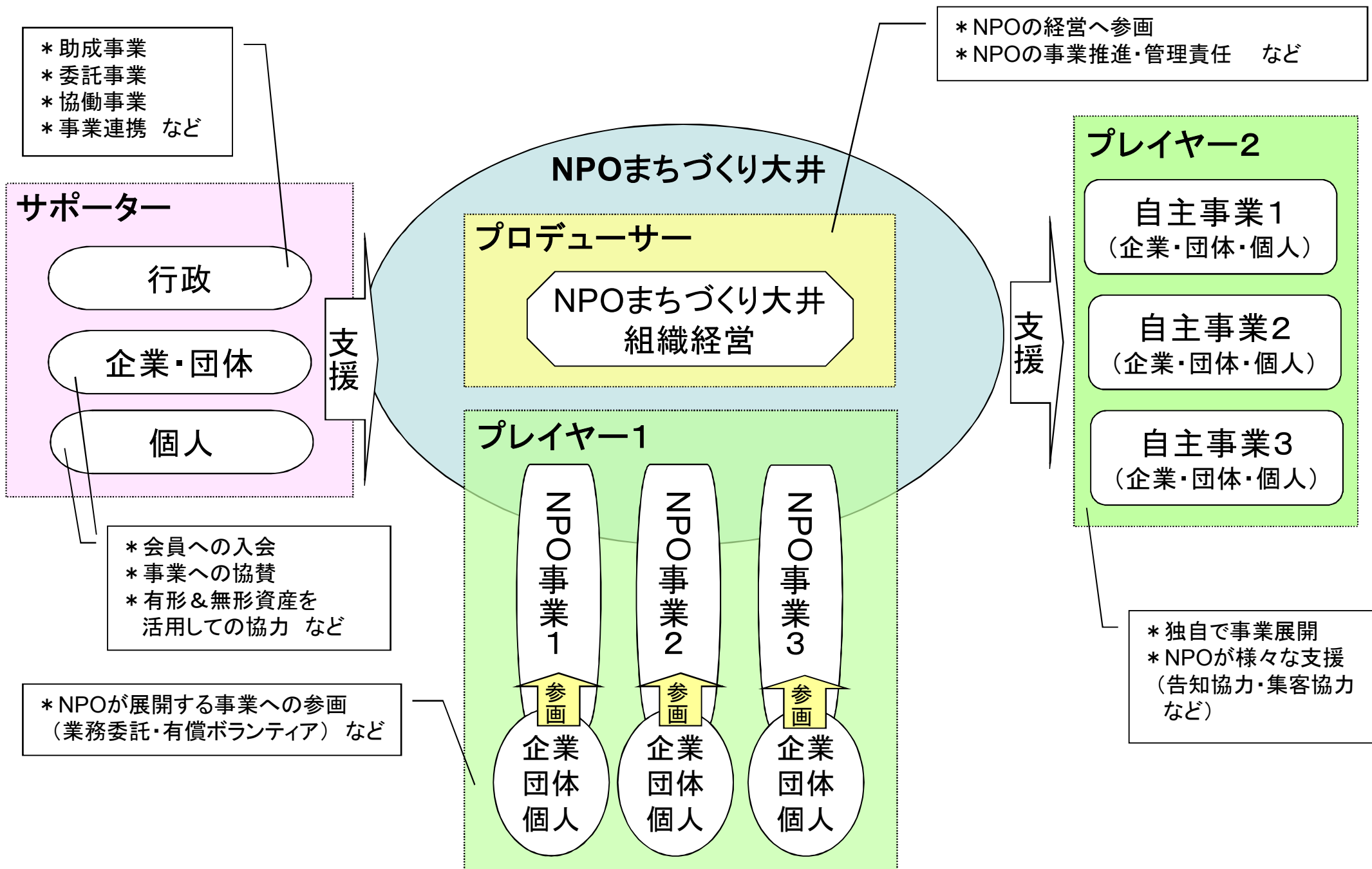
地域性・社会性



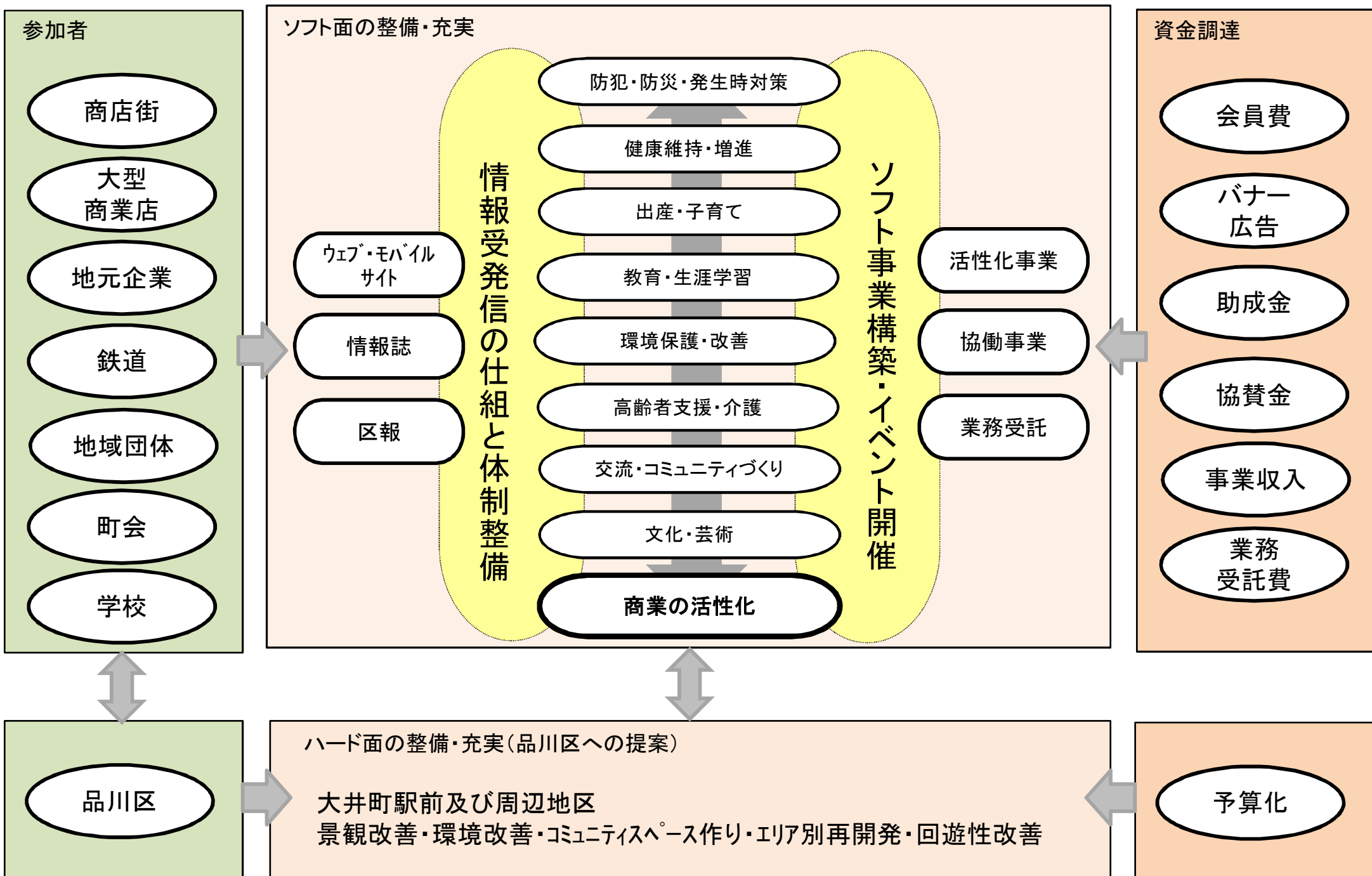
事業性・自立性

【出所:経済産業省「ソーシャルビジネス研究会報告書」】

3. コミュニティビジネス(CB)展開における関係者の位置づけと役割



4. 事業展開における構成要素の関係チャート



5. 大井町駅周辺地区でのまちづくりに関するステージ別活動実績(設立以前を含む)

ステージ		期間	重点活動	活動成果	まちづくり事業の課題と対応	活動項目
ステージ0	まちづくり事業に取り組むきっかけ(りんかい線の全線開通)	2002年(H14年)	りんかい線全線開通をきっかけとしたまちづくりの取り組み	大井町チームとして、まちづくり事業をスタートさせるきっかけとなった。	継続的なまちづくり活動の推進役の確保 イベントをきっかけとして継続的なまちづくり活動に関して、当時、アワーズイン阪急内でカルチャーセンター事業とスタートさせたアグリが仕掛け人となった。	<ul style="list-style-type: none"> 沿線の環境変化 りんかい線イベント
ステージ1	大井銀座商店街での商店街活性化の取り組み	2003年～2005年(H15年～H17年)	地域住民の健康に寄与するイベントの継続的な実施	一定数の店舗が参加はするが、商店街の活性化を積極的に推進する取り組みには至らなかった。	様々な事由による商店街組織の脆弱化(1) 跡継ぎ不在やチェーン店の進出により、商店街という組織の脆弱化が目立ってきており、駅前の大型商業店の存在も加味されて、商店街だけのまちづくりは極めて難しくなってきており、商店街を含め街全体を巻き込んだ活性化策が必要。	<ul style="list-style-type: none"> 健康フェスタイベント
		2005年～2008年(H17年～H20年)	商店街活性化の拠点づくり	商店街での食育に関する取り組みがマスコミの注目を集め、全国の様々な団体の訪問を受けた。大井銀座商店街の名前も多くの媒体に掲載された。	様々な事由による商店街組織の脆弱化(2) みんなの食育ステーションは、マスコミや様々な団体などから多くの注目を集めたが、その活動が継続的な商店街の活性化にはつながらなかった。	<ul style="list-style-type: none"> みんなの食育ステーション
ステージ2	大井町全体でのまちづくりの取り組み(NPOまちづくり大井設立)	2008年～現在(H20年～現在)	ソフト面を中心とした地域活性化の継続的な取り組み	商業の活性化を中心とした継続的なイベントの実施により、にぎわいの創出につながってきた。	地域活性化活動推進のための資金調達方策 商店街活性化の助成金を活用している関係で、大型商業店や商店街に属していない店舗との連携ができていない。また、商業活性化以外の取り組みについては、会員を中心とした賛助金に頼っている。	<ul style="list-style-type: none"> 大井どんたく夏まつり スポGOMI バル企画 そばの花観察スケッチ展 街並み風景イラスト活用 大井町ハロウィン
ステージ3	品川区との協働による大井町駅周辺地区のまちづくり活動	2011年～現在(H23年～現在)	ハード面での都市計画に関する継続的な取り組み	地域ブランディング事業や駅前中央通りの改善提案などを含めた大井町駅周辺地区まちづくり計画の具現化に向けて、積極的な取り組みを始めた。	大井町駅周辺地区全体での将来ビジョンの策定 大井町駅周辺地区の各地区ごとに再開発計画が進もうとしており、まちづくり全体としての整合性に欠けている。 ※品川区が平成23年度に「大井町駅周辺地区まちづくり構想」を策定	<ul style="list-style-type: none"> 中央通り改善(案) 浅間台通り改善(案) 駅前交番サイン 自販機の設置 フラワーボックス設置 イルミネーション(品川区主催)